

医学部専門予備校 クエスト 解答速報

日本大学（医）英語

試験日2月1日（土）



【講評】

解答の根拠が曖昧な出題はひとつもなく、学習効果の高い両門揃いだったので、間違えてしまった問題は復習してほしい。最後までイディオムのインプットをシリアスに続けられた生徒たちは自信を持って答えられていると思う。この後に控える東海、埼玉、昭和といった大学でもイディオムを直接聞いてくる出題があるので、授業内で配布されたものでも、自身で用意して使ってきたものでもよいので、そのテキストを信じてインプットを続けてほしい。目標点は75%。

I

(1)2 (2)1 (3)1 (4)4 (5)3 (6)2

【解説】

- (1)仮定法。主節の形が決めて。
- (2)decide to V を参考に名詞の場合の運用を考える。
- (3)要求・提案の that 節。
- (4)不可算名詞。
- (5)of the two 比較

II

(1)1 (2)4 (3)4 (4)1 (5)4 (6)3

【解説】

- (3)間違えてしまっても良い。形容詞の good には「たっぷり」という用法があり、▶a good 「たっぷり」+six hours 「6時間」=「たっぷり6時間も」となっている。
- (4)歯応えがある (tough)⇔柔らかい(tender)
- (5)不可算名詞 room 「余地」
- (3) have good taste 「好みが良い」

III

(1)3 (2)2 (3)2 (4)1 (5)3 (6)4

IV

(1)1 (2)2 (3)1 (4)3 (5)4

【解説】

(2)直前の▶are not part of the modern economic system「現代の経済システムにおける一員にはなっていない」という記述から、「紙幣文化に参加していない」という状況を根拠に選ぶ。

V

(1)3 (2)2 (3)3 (4)4 (5)2

VI

(1)2 (2)2 (3)1 (4)4 (5)3

VII

(1)⑥③⑤①④⑦②

(2)⑥④⑤③①⑦②

(3)②③⑦⑤①⑥④

(4)⑦②⑤④⑥①③

(5)⑥③④②⑦①⑤

(6)②④①⑥③⑤④

【解説】

(2)疑問詞＋分裂文（強調構文）となっており，そこに気がつかないと解けない。

考え方

元の文▶He broke the vase.

分裂文▶It was he that ϕ broke the vase.

分裂＋疑問▶Who was it that ϕ broke the vase?（一体誰が花瓶を割った？）

(5)wait to V の塊の途中に M (until ~) の挿入が入り，wait <M> to V となっている。やや難。

VIII

(1 = 40) ②⑤③①④

(2 = 41) ③⑤①②④

(3 = 42) ①③⑤④②

(4 = 43) ③⑤①④②

(5 = 44) ⑤④②③①

(6 = 45) ⑤①③②④

【解説】

(1) not only used ~としたくなるが, but also to V となっていることに注目し, used not only to V but also to V' の同形反復とする。良問。

(3) A out of every B 「B につき A」。